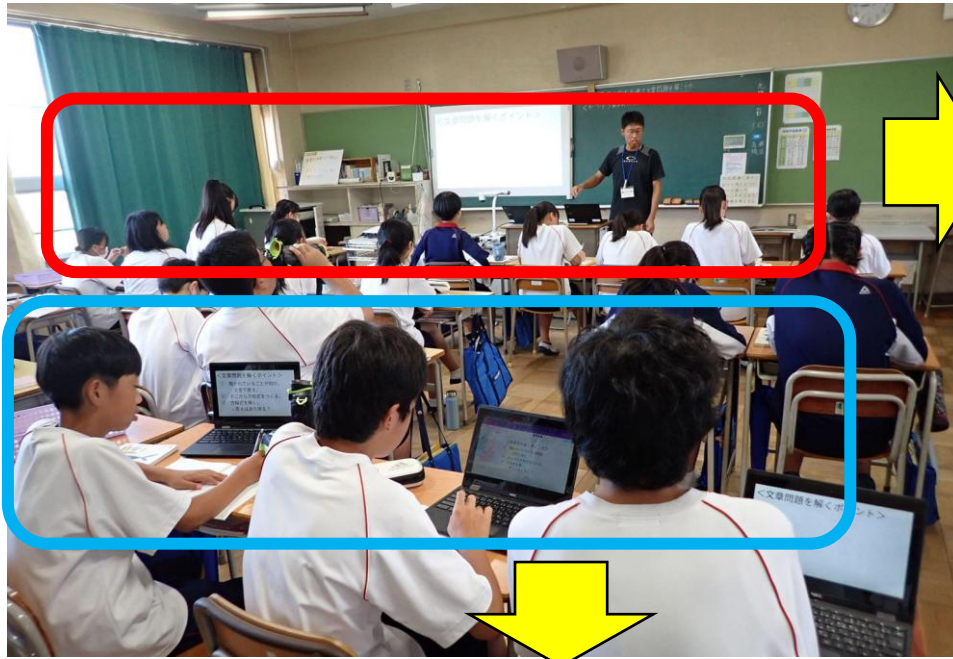


リーディングDXスクール事業 【実践事例】

春日井市立坂下中学校（愛知県）（指定校）

【取組内容】① 数学科における個別最適な学びと協働的な学び

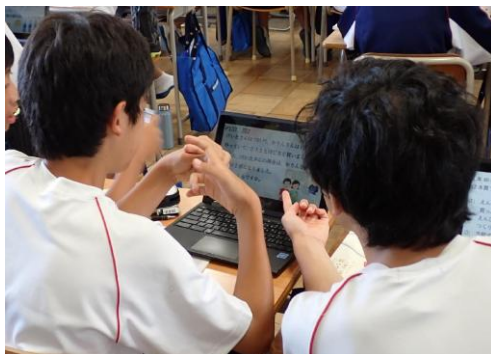


教師の話を聞いて進める生徒



個人で取り組む+仲間と協力しながら進める生徒

数学の授業において「できた」「解けた」を生徒が実感できる授業を目指し、3つの取組を進めている。1つ目は、単元の中盤に課題に取り組む場面では、座席を工夫し、教師の話を聞いて進めたい生徒と仲間と協力して取り組みたい生徒、個人で取り組みたい生徒で座る場所を分け、それぞれのペースで進めることができるようにした。それにより、一つの教室の中で、自分の理解度に合った方法を選択できる環境ができている。



リーディングDXスクール事業 【実践事例】

春日井市立坂下中学校（指定校）

【取組内容】① 数学科における個別最適な学びと協働的な学び

<学習目標> ①関数とはどのようなものなのだろうか				
P115 問1	スライドA問題	スライドB問題	スライドC問題	今日の学習で理解したこと（できるようになったこと）
○ 理解できなかった	◎ 完璧	◎ 完璧	◎ 完璧	ある値を決めるともう片方の値がただ1つに決まる y は x の関数だということがわかりました。
◎ 完璧	◎ 完璧	◎ 完璧	○ 理解できなかった	範囲が決まっている関数の表し方についてわかった。変域がどんなことが理解できた。不等号を使ったりした問題が難しかったけど解けました
◎ 完璧	◎ 完璧	○ 理解できなかった		関数とはある値を決めるともう片方の値が1つに決まることだということがわかりました。だいたいの答えは $y =$ になることがわかりました。
◎ 完璧	◎ 完璧	○ 理解できなかった	○ 理解できなかった	範囲が決まっている関数の表し方についてわかった。変域がどんなことが理解できた。不等号を使ったりした問題が難しかったけど解けたから良かった

2つ目は自己評価や振り返りをアウトプットすることで、自己調整力を伸ばすことができるようにしている。自分の課題の進捗状況とともに、自己評価、学習の振り返りをさせ、共有している。これは教員が見て、次の時間での働きかけにも生かしている。

3つ目はグーグルクラスルームにレベルに応じた問題を準備しておき、自分の力に応じて問題を選定し、取り組めるようにしている。

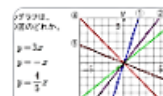
問題には模範解答も掲載し、自分で確認をしながら進めることができるようにしている。

学習目標『比例とのちがいはなんだろう』

キーワード『表をかく・式に表す』

教科書P128・129

- ① 本時の学習目標を確認する。←学習目標に対しての振り返りが書けたらOK（全体）
- ② スライドに従って授業を進める。必要であれば教科書を見る。
- ③ ★・P129 問1に取り組み、振り返りシートにチェックする。
- ④ スライド⑧⑨⑩問題に取り組み、取り組んだ問題の理解度を振り返りシートにチェックする。
- ⑤ 本時の振り返りを行う。←学習目標に対しての振り返りが書けたらOK
- ⑥ 本時のまとめを行う。（全体）



8 時間目
Google スライド

2点を通る直線の式を求めよ

$$1) y = \frac{1}{x}$$

$$2) y = \frac{9}{x}$$

8 時間目 A
Google スライド

直線の式を求めよ。直線の式を求めよ。直線の式を求めよ。

$$y = -\frac{1}{2}x$$

$$y = \frac{5}{x}$$

$$y = \frac{x}{3}$$

8 時間目 B
Google スライド

直線の式を求めよ。直線の式を求めよ。直線の式を求めよ。

8 時間目 C
Google スライド



振り返りシート 3組
Google スプレッドシート